



10/26 町長と社協会長が訪問 長寿を祝うカジマヤー祝福



町内で今年、カジマヤー（数え97歳）を迎えた方は14人いらっしゃいました。浜田区の高里春子さん宅を照屋勉町長と糸数元社協会長が訪れ、記念品を贈呈しました。高里さんは新聞を読むことを日課にされていて、また、2カ所のデイケアでの交流が日々の楽しみだそうです。長寿を迎えた皆さま、これからも笑顔あふれる日々をお過ごしください。

10/9 持続可能な医療体制を目指し 与那原町がスズケン沖縄薬品と連携

町民の健康増進や未病対策、地域医療の充実および持続可能な医療提供体制の構築を目指し連携・協力することを目的として、与那原町は株式会社スズケン沖縄薬品（上原浩司社長）と事業連携協定書の締結式を行いました。



10/10 大綱曳実行委員会と区長会 与那原・西原町漁協へ感謝状贈呈

当添漁港内にある与那原・西原町漁業協同組合事務所に、与那原大綱曳実行委員会と区長会の皆さんが同組合へ感謝状を贈呈しました。

同組合は、氷の販売や大綱曳の分担綱づくりなど長年にわたり地域行事を支援しており、その功績に感謝の意が表されました。感謝状は瀬底博也参事が代表して受け取りました。



10/18 全日本司厨士協会沖縄県本部 シェフの味で笑顔広がる食事会

全日本司厨士協会沖縄県本部主催の昼食会が愛隣園で開催されました。本取り組みは、地域への社会貢献活動の一環として行われたもので、県内の有名ホテルの料理長をはじめ多くのフレンチシェフが参加し、前菜からデザートまで本格的なコース料理を提供。子どもたちはホテルの味を楽しみ、笑顔を見せていました。本町出身の喜屋武直彦本部長は「今後も社会貢献活動を続けていきたい」と語りました。



10/31 ハロウィンに児童が集合！/ 役場窓口はお菓子でおもてなし

放課後子ども教室「きら☆きらり」は、コロナ禍を経て6年ぶりに「ハロウィン仮装パレード」を行い、役場を訪問しました。

思い思いの仮装をした子どもたちは「トリック・オア・トリート！」と元気いっぱいに各課窓口を訪問。職員は飾りつけや仮装で歓迎し、お菓子を配りました。袋いっぱいのお菓子をもらった子どもたちは満面の笑み。役場中が笑い声と楽しい雰囲気に包まれました。



10/15 町産品の認知度高めよう/ 与那原町特産品推奨認定



与那原町商工会では、本町の特産品を推奨し、製造業者等の技術向上や意欲の向上、販路拡大を目的に「令和7年度 与那原町特産品等推奨認定」を実施しました。審査の結果、町内で製造・販売される質の高い9品目が認定され、認定証授与式が行われました。認定商品は町の魅力を発信する特産品としてPRされ、販売促進やふるさと納税返礼品登録の支援が行われます。詳細は販売元へお問い合わせください。

ゆなばるタウンNEWS

元祖
アイスパン

有限会社おくはま（おくはまパン）
☎944-4343

にんまりサー

網曳きオブジェ

つなひきちゃんオブジェ

やちむん441
Instagram
441YURIE ▶

赤瓦屋根オブジェ

網曳きはしおき

与那原大綱曳のカナチ綱

与那原大綱曳のカナチ綱東西

株式会社プラット ☎988-8792

第79回 町出身の高校生が活躍しました/ 国民スポーツ大会 入賞を報告



なぎなた競技に出場した知念高校3年の大木みらいさん・上原朱莉さん、首里高校2年の宮城加奈史さんの3人は少年少女の試合競技・団体戦で3位入賞。さらに大木さんと上原さんは2人1組の演技競技で3位に輝きました。また、沖縄県チームはなぎなた競技の全種目で入賞を果たし、総合2位の好成績を収めました。報告には、3人の小中学校時代の指導者である沖縄県なぎなた連盟の笠原松美理事長も同行し、懇談が行われました。

滋賀県彦根市で開催された国民スポーツ大会に出場した町在住の高校生たちが町役場を訪れ、結果を報告しました。



陸上競技・少年女子A三段跳に出場した那覇国際高校2年の松川そらさんは、自己ベストとなる12メートル37を記録し、見事優勝を果たしました。「インターハイ南九州地区大会以降、足りていない技術の一つずつ練習してきました」と松川さん。今後は走幅跳と三段跳で県記録の更新を目指し、走幅跳で県勢初の6メートル、三段跳で13メートルの記録に挑戦したいと意欲を見せました。